

小さな群島に囲まれたくらし

F083

小さな群島に囲まれたくらし

私たちは瀬戸内のランドスケープや文化の特徴を住宅に取り入れ、新しいくらしを提案します。
私たちが考える瀬戸内の特徴とは、主に2点です。

- ①瀬戸内海に浮かぶ島々は、それぞれが独立し、様々なかたちがあるにも関わらず、どこかまとまった全体性があること。
- ②瀬戸内海に浮かぶ島々で暮らす人々は、買い物や学校、病院など、必要に応じて、複数の島を行き来しながら生活をしていること。

このような特徴を以下のように、住宅に置き換えます。

- ①様々なかたちの空間があり、それらが独立しつつも多島海のランドスケープのような全体性を持つ住宅であること。
- ②寝ることや、食べること、お風呂に入ることなどくらしの行為によって異なる特徴をもった空間を転々としながら1日を過ごすこと。

具体的には、まず群島に囲まれた海のような地形をつくり、それらの地形との関係性から部屋を配置していきます。各部屋は寝室や子供部屋など具体的な用途を定めて、それぞれの空間的な特徴から使い方を決めていきます。朝日が差し込む場所が寝室となったり、入江のようなプライベートな場所がお風呂になったり、すり鉢状の空間がホールになったり、全てのランドスケープが一望できる場所がリビングになったり、多島海のようなランドスケープがつくる多様な空間をくらしの行為に読み替えながら、くらしの全体像をつくっていきます。

瀬戸内の人々が、島を渡りながら生活しているように、1日の中や季節によって、居場所を選びながらくらしを展開していくことで、四季や風景の変化を感じられ、瀬戸内の文化や風景に思いを馳せることができるくらしの提案です。



外観パース



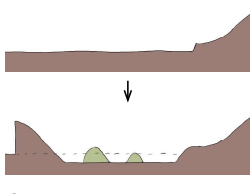
パノラマパース

瀬戸内の多島海ランドスケープ

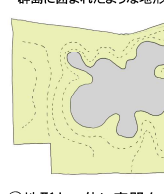


玉野市が位置する瀬戸内は、群島が浮かぶ多島海として豊かなランドスケープがあります。一つ一つの島が固有の文化やランドスケープをもち独立しながらも、多島海としてのランドスケープの全体性を感じることができる特徴的なランドスケープです。

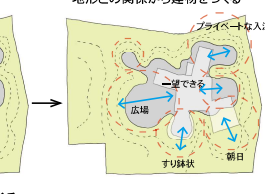
コンセプト



①群島に囲まれた地形をつくる
平坦な敷地に切土盛土をすることで群島に囲まれたような地形を作ります。

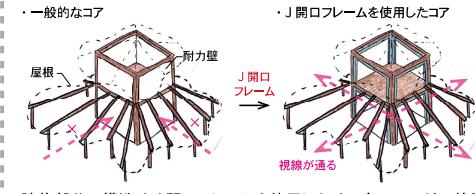


②地形と一体に空間をつくる
造成されてできた、入江のような場所やならかな斜面など、地形との関係性を作るように部屋をつくっていきます。1つ1つの部屋に対して固有の庭がつくれながらも、ある場所からは全てを見渡すことができる、多島海のような空間になります。



・群島に囲まれたような地形
・地形との関係から建物をつくる

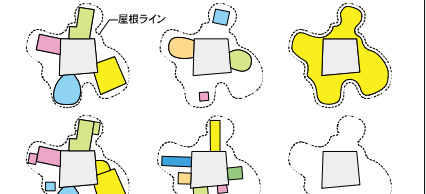
ランドスケープとの連続感を実現させるJ開口フレーム



一般的なおコア
J開口フレームを使用したコア

建物部分の構造はJ開口フレームを使用した4m角のコアが、外周の大屋根の水平力を負担することで、斜材や壁がない開放的な建築を可能にしています。耐力壁やブレースによって閉鎖的になってしまうコアの部分がJ開口フレームによって開放的になり、建築とランドスケープが連続的になります。

大屋根の下でのフレキシブルな空間



外周の部屋群の壁を構造体である柱と独立させることにより、家族構成の変化によって部屋を増やしたり減らしたりできるフレキシブルな構造になっています。

広場のような庭（屋外リビング）



階段状の庭は屋内と連続し一体で使われる。キッチンでご飯をつかって外で食べたり、家族でBBQをしたり。

入江のような花の庭（お茶スペース）



ガーデニングを楽しむ小さな庭

すり鉢状の部屋（子供部屋）



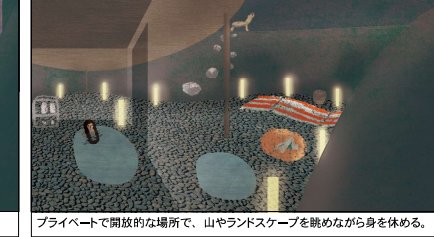
子供部屋の場合、階段状の床は本や物を置く場所に。

すり鉢状の部屋（ホール）



夜は友達を呼んで趣味のピアノのミニコンサートを。

プライベートな入江のような庭



プライベートで開放的な場所で、山やランドスケープを眺めながら身を休める。

朝日差し込む部屋



太陽が丘こしに昇ってきて朝を迎える。起きたら奥の庭でヨガをして1日が始まる。

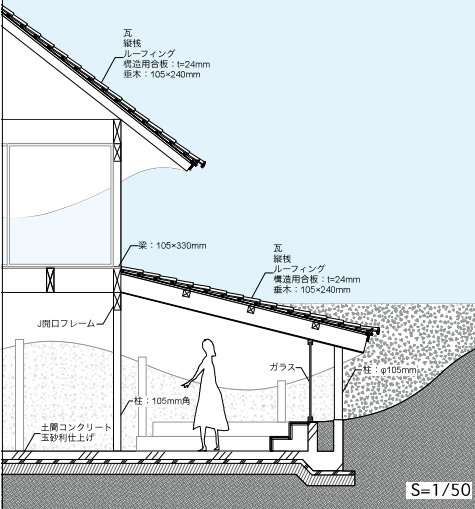


1階平面図 S=1/100



2階平面図 S=1/100

断面詳細図



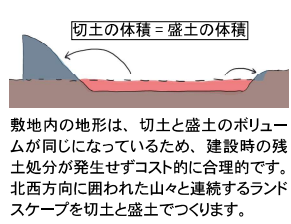
S=1/50

マテリアルについて



屋根は外構の色味に含む茶は青みがかった砂利を、外構には下草や奥の花でせた緑色の瓦等で置きまあるスイートピーなどをします。

残土が発生しない造成



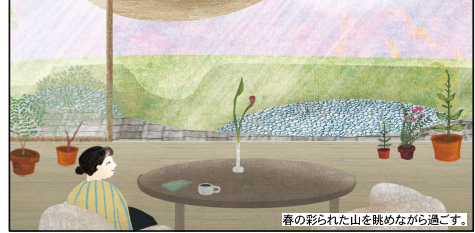
敷地内の地形は、切土と盛土のボリュームが同じになっているため、建設時の残土処分が発生せずコスト的に合理的です。北西方向に囲われた山々と連続するランドスケープを切土と盛土でつくります。

ランドスケープを一望する部屋（冬の寝室）

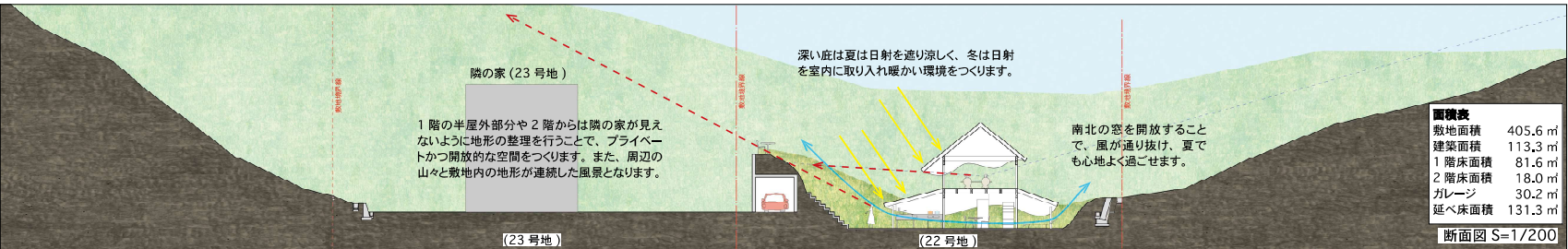


日当たりのいい暖かい2階は冬の寝室になる。

ランドスケープを一望する部屋（春のリビング）



春の彩られた山を眺めながら過ごす。



(23号地)

(22号地)

面積表	
敷地面積	405.6㎡
建築面積	113.3㎡
1階床面積	81.6㎡
2階床面積	18.0㎡
ガレージ	30.2㎡
延べ床面積	131.3㎡

断面図 S=1/200